

吾妻耶山・白毛門記録書

2024年2月23日～24日

CL 小金井（記録）・伊藤・会員外1名

2月23日（金）曇り

12:30 ゲレンデトップ→13:40 吾妻耶山山頂→15:10 リフト乗り場

関越道大渋滞で水上ICに着いたのは11時過ぎ（柏から6時間半）。仏岩からのルートは諦め、ノルンスキー場からの往復とした。山頂からは谷川の山々、そして昨年登った阿能川岳が見えた。

2月24日（土）曇り

8:00 宿→8:20 白毛門登山口→11:40 白毛門山頂 11:50→14:00 白毛門駐車場

宿で朝食をしっかりと取った後、準備をして出発。予報では晴れなのに、生憎の曇り空。登り始めて1時間くらいは木の根っこが露出していて、アイゼンも付けていたためかなり歩きづらかった。標高が上がるにつれ積雪も増えようやく快適に。山頂直下の急登は凍っていてアイゼンの効きは良いが、踏み跡ひどくボコボコ状態。（これがアイゼンにひっかかり、下りはかなり緊張した）

雲が取れそうな感じではなかったなので、山頂では写真を撮って早々下山。

駐車場に着くころには青空も見えて谷川の雄姿を拝むことができた。

吾妻耶山とうちゃこ



目の前は阿能川岳



白毛門 なにも見えない



凍った岩場を下る



いよいよ難所へ



元気なふたり！



登りはじめはこんな感じだった



下山あるある 快晴 (泣)



山行記録書

募集		計画者		小金井 由紀子	記録者	小金井 由紀子
山名	諸沢の里	山域	奥久慈	山行目的	春を楽しむ	
ルート	尾根	経験者	無し	氏名	交通機関	車
山行期間	2024/3/1	金	～	日帰り		
宿泊手段		費用	4,200円	集合	ピックアップ	帰柏
ルート図	<p>■特記事項(コースの特徴・注意事項) 秘密のミツマタ群生地に寄り、その後三太の湯に移動。復活した三太のハイキングコースを歩く。その後は諸沢悶絶マラソンのコースの一部を歩き周回する。</p> <p>■参加者(名) 小金井(CL) 中村</p> <p>■リーダーコメント YAMAPやヤマレコには載っていないルートなので、事前のルート確認が大変だった。</p>					



日程・コース

7:00 柏IC⇒那珂IC⇒9:00 ミツマタ群生地 9:20⇒9:30 三太の湯 9:40→(90) 11:10 三太ハイキングコース⇒諸沢悶絶マラソンコース⇒13:00 三太の湯⇒入浴⇒帰柏

山行報告

天気予報と睨めっこしながら出発を1時間遅らせたのが大正解。ミツマタ群生地に着くころには雨も止み晴れ間が出てきた。ミツマタはほとんどがまだ蕾で残念だったが、場所が分かっただけでも良しとしよう。三太のハイキングコースは地滑りなどの影響で通行止めになっていたが、最近また整備されたと聞き(シモンさんから)、歩いて来た。尾根にでるまで少々道迷いしたが、そこからは踏み跡もしっかりとあった。1時間半ほどで林道に出て、そこからは諸沢悶絶マラソンコースの一部を歩く。ほとんどは舗装路だが、途中の峠越えは山の中を歩くことになった。諸沢集落は大変美しく、住んでる方たちの愛情がたっぷり注ぎ込まれている里だと感じた、是非足を運んでほしい。

馬好きの女子 しばし戯れる



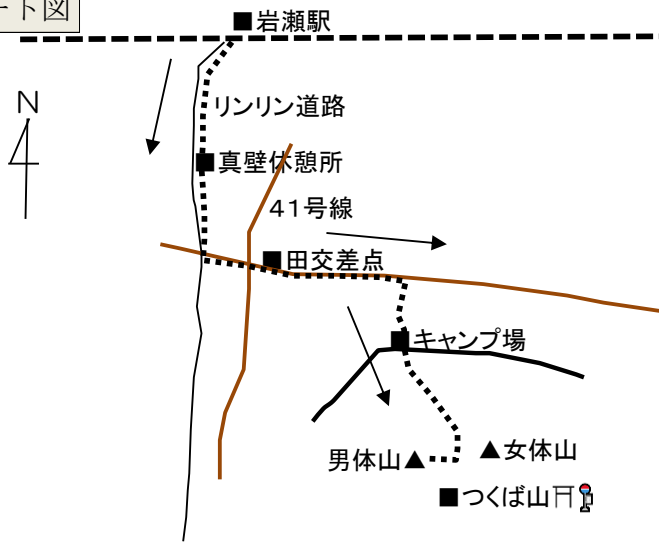
復活したハイキングコース



山行記録書

山名		筑波山		山域	筑波	山行目的	岩瀬駅→土浦駅44キロ (筑波山経由)	
ルート	尾根	経験者	有り	氏名	山内桂子		交通機関	電車
山行期間	2024/3/2	土	～			日帰り		
宿泊手段		費用		集合		柏駅	帰 柏	

ルート図



■特記事項(コースの特徴・注意事項)
 リンリン道路から筑波山登山口→キャンプ所経由で女体山、男体山。御幸ヶ原コースで下山。後日は筑波ローリンリン道路を土浦駅から筑波山口まで歩く。

■参加者 (3名)
 川口光雄、山内桂子、丸井年子

■リーダーコメント
 筑波連山は何回も訪座していますがリンリンロードは無視していました！同年輩の山内さんにリンリンロードを勧められやはり関連あり、アタックしました。歩いてみると案外楽しい、歩くにつれ迫る山、西筑波連山や田園風景を見ながら歩く。知らない筑波山富士権現も知り3人で喜び合いました。無事の下山に感謝します

日程・コース

岩瀬駅[7:20]→真壁リンリン道路休憩所(9:50)→県道150号線→キャンプ場登山口(11:00)→キャンプ場(13:39)→女体山(14:47)→御幸ヶ原→男体山往復(15:34)→立身岩(15:58)→御幸ヶ原ケーブル駅(16:20)→筑波山神社バス停(17:10)
 以降は川口のみ
 帰宅、後日リンリン道路20キロ走破。土浦→筑波山口

山行報告

岩瀬駅からかつての筑波鉄道の線路をサイクリングロードとして整備したリンリンロードに入る。平らな道をひたすら歩く。筑波山の後ろ側からのシルエットが美しい。歩くうちに段々と筑波山が大きくなって来る。かつての真壁駅の近くの休憩所で休憩、苔むしたホームが残されていて、往時の駅の賑わいを感じる。雛人形が展示されているお店でしばし休憩。リンリンロードと交差する県道150号線に入る。沢沿いの道をキャンプ場に向けて進む。やっと山道を歩いて嬉しくなる。展望の良い所で暫し休憩。その後キャンプ場から女体山、男体山とピークを踏む。途中立身岩の場所で記念の写真。御幸ヶ原からケーブルで下山。シャトルバスでつくば駅まで戻った。



筑波山を見ながら歩く



女体山頂上

山行記録書

個人		計画者		前田 周祐		記録者		大下 みつ江	
山名	愛宕山		山域	東京都内		山行目的	東京23区最高峰+ミステリーツアー他		
ルート	尾根	経験者	有り	氏名	前田、大下		交通機関	電車	
山行期間	2024/3/3	日	～			日帰り			
宿泊手段		費用	5,000円		集合	東京メトロ九段下9時	帰 柏	蒲田駅解散19:40	
ルート図						<p>■特記事項(コースの特徴・注意事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> 九段下駅から皇居・日比谷公園を経て東京23区最高峰である愛宕山へ向かい、出世の階段を登って山頂標識を探索。NHK放送博物館を見学後、東京タワー下・増上寺・大門経由で浜松町駅まで歩く。 その後、ミステリーツアー（航空機整備工場を見学） 出世の階段は急斜面の為、要注意です。 <p>■参加者(名)</p> <p>CL前田 SL横田 大下 大橋 伊藤 水落</p> <p>■リーダーコメント</p> <p>快晴のもと、都心のコンパクトに纏まったエリアを、歴史と風格を感じながら歩くことができました。皇居・日比谷公園はのんびり歩き。東京23区最高峰の愛宕山へは出世の階段を皆ノストンプで駆け上がりました。社食の営業時間に間に合うよう浜松町では最後少し小走りになりましたが、ミステリーツアーで山につながる安全の重要さも学べました。</p>			
登山口住所：東京都港区愛宕									
コース	<p>東京メトロ九段下駅（4番目出口）9:05→9:12皇居10:10→10:12日比谷公園10:25→林野庁前→虎ノ門駅→10:35愛宕山10:57→10:58NHK放送博物館11:47→12:07東京タワー下→12:30増上寺→12:56浜松町駅モノレール羽田線⇒新整備場駅⇒13:27ランチミステリーツアー⇒新整備場⇒京急蒲田駅17:10⇒17:14餃子百名店（金春本館）19:30⇒19:40京急蒲田駅解散</p>								

山行報告

都内山行は天候にも恵まれ、九段下を予定通りにスタートした。雲一つない青空、しかし空気は凜として冷たい。北の丸公園からコースです。天守台で記念写真。その近く本丸跡には早咲きの桜も、私達の目を楽しませてくれた。大手門の石垣はクライミング出来る？この辺りに足を掛けて登れるかも等、山登りを愛する皆さんらしい会話が聞こえた。桜田門から日比谷公園と足を進めた。今日のイベント東京都23区最高峰愛宕山。山頂の愛宕神社の出世の階段も結構な急斜面の階段でした。三角点も確認し大満足でした。その横にはNHK放送博物館が有ります。お天気お兄さん？ニュースキャスター？になりきり楽しみました。しばらく歩くと東京タワー、朱色の曲線美のタワー下で一休み。増上寺とタワーのコラボも見ごたえが有ります。大門を過ぎると浜松町モノレール羽田線駅、乗車迄タイムリミット6分！ダッシュ！一気に疲れた！新整備場で下車した。社員食堂で昼食、これから未知の世界のミステリーツアーの始まりです。2時間コース、前田さんからタップリ説明を受けた。終了後は飛行機に対する意識が変わった。これからも安心して利用したい。餃子百名店、金春本館の羽根つき餃子、美味しかった。盛り沢山の山行、充実した1日でした。



皇居 天守台にて



東京都23区最高峰愛宕山出世の階段



愛宕山三角点

2024年3月3日(日) つくば古道～筑波梅林～筑波山登山 報告

作成 野田久生

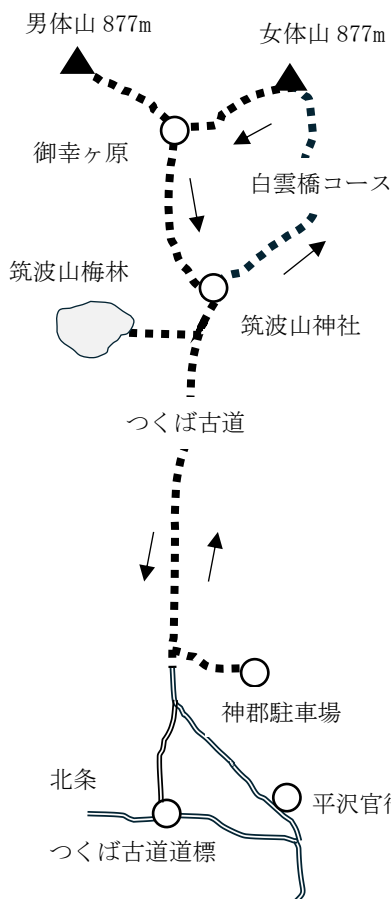
江戸時代の参詣道「つくば古道」をゼロ合目から訪ね、満開の梅林を見て、筑波山神社にお参りをし筑波山を周回してくるコースを計画した。県連総会が終わった翌日、快晴無風の絶好の登山日和となった。総会疲れの解消と、初めてのコースに期待していく。

自宅 5:30⇒駅ピックアップ 6:00⇒北条大池・平沢官衙 P7:10⇒北条筑波道道標・八坂神社見物 8:00⇒神郡駐車場着 8:35 8:40 発⇒つくば古道⇒一の鳥居⇒市営 P9:20⇒筑波山梅林見物⇒筑波山神社参拝 9:40⇒白雲橋登山口⇒弁慶茶屋跡 10:50-10:55⇒女体山山頂 11:40 (混雑) ⇒御幸ヶ原 12:00-12:20⇒男体山山頂⇒御幸ヶ原 12:40-13:00⇒筑波山神社 14:15⇒つくば古道⇒民家立寄り⇒神郡P 着 15:00

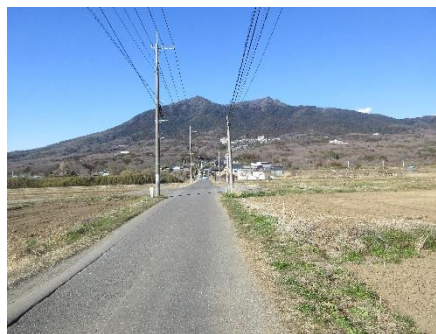
【所要時間：6時間20分】

P 発 15:20⇒平沢官衙遺跡見物 16:00⇒守谷 GS 清算⇒自宅着 18:00 走行距離：114 km (8.2L)

参加者 CL野田(車)、中村



早朝、つくば古道道標を見に行く。立派な石柱である。途中の神郡Pまで行く。ここから筑波山までまっすぐな道が続いている。筑波山を目指して歩く。筑波山神社の近くで急な登りになり。車道に出る。梅林は少し遅い感じではあったが見事であった。神社に参拝してから女体山、男体山に登り、御幸ヶ原コースで下山する。少し疲れたが、天気も良くつくば古道を十分に楽しんだ。



つくば古道 筑波山へ真っ直ぐな道



つくば古道道標 (北条)



平沢官衙遺跡 (奈良・平安時代の役所)



筑波山梅林 少し遅いか



歩き始めは少しぬかるみ



1 山目 草戸山



木彫りのふくろう



大迫力 木彫りの龍



中沢山には菩薩様



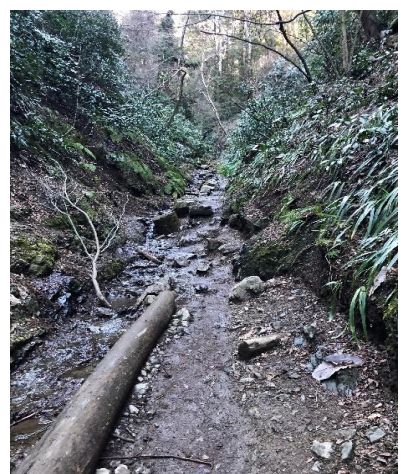
金毘羅山の頂上でお昼休憩



大垂水バス停はこの橋の下



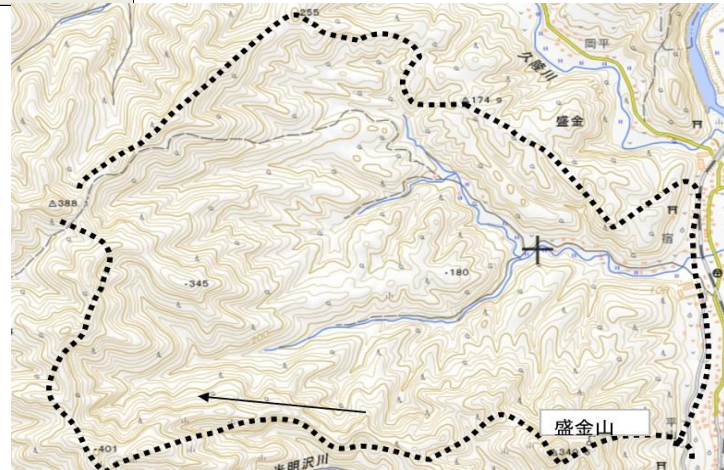
高尾山山頂の見晴らし台 真っ白な富士山



沢沿いの6号路で下山

山行記録書

個人		計画者		小金井 由紀子		記録者		小金井 由紀子	
山名	盛金山		山域	八溝山系		山行目的	お花を楽しむ		
ルート	尾根	経験者	無し	氏名			交通機関	車	
山行期間	2024/3/22	金	～		日帰り				
宿泊手段		費用	4,200円	集合		帰	柏		



登山口の住所：茨城県日立大宮市

■特記事項(コースの特徴・注意事項)
 イワウチワで有名な山。
 盛金山から先は登山道はない。

■参加者(名)
 CL 小金井 SL山内

■リーダーコメント

日程・コース

柏⇒那珂IC⇒710下小川駅730→(60)盛金富士→(120)1030 P401→P388→P255→P174→1400下小川駅(10^分)

■山行報告

イワウチワが見頃かなあと思い出かけてみたが、少しまだ早かった。標高の低い斜面にはちらほら先始めていたが、見頃になるまでにはあと10日ほどかかるのではないかな？
 今回の目的はイワウチワの他にもうひとつ、シモンさんが2012年に開拓したというルート歩くこと。盛金山から先は登山道はない。薄い踏み跡とGPSを頼りになんとか歩ききった。それでもP174付近はかなり苦戦し、藪漕ぎしながら古道を見つけた時にはほっとした。
 途中、眺望のよさそうなところはなかったが、今回のルートを制覇できたことで、我々2人は大満足。帰りに寄ったミツマタ群生地、満開までもう少し、でもとっても綺麗だった。

イワウチワ まだまだね



水郡線 下小川駅にて



山行記録書

募集		計画者		小金井 由紀子	記録者	大橋 宣子
山名	奥久慈男体山		山域	八溝山系	山行目的	道なき道を歩こう
ルート	尾根	経験者	無し	氏名	交通機関	車
山行期間	2023. 3. 28	木			日帰り	
宿泊手段		費用	3500円	集合	ピックアップ	帰 柏 15:50

ルート図



登山口の住所：茨城県大子町

■特記事項(コースの特徴・注意事項)

奥久慈の山歩き。水根地区からの尾根登りは道なし。また、水根分岐から小生瀬へ戻る尾根も一般道ではないので、尾根を外さないように歩くこと。

危険箇所：落ち葉

■参加者(4名) 小金井 山内 大橋 丸井

■リーダーコメント

茨城の山探検シモンさんが開拓したバリエーションルート。基本尾根歩きなので、それほど迷うことなく歩くことができた。

奥久慈は奥深い。楽しい。お花の時期にまた歩きたい。

コース・日程
 柏IC5:25⇒那珂IC6:15⇒349号線⇒水根地区駐車スペース7:40⇒白木もみじ尾根9:30⇒月居山方面へ9:53⇒水根方面への分岐11:15⇒13:10水根地区駐車スペース13:20⇒14:30那珂IC⇒15:50柏

■山行報告 地図で調べた水根地区の登山口近くの駐車スペースからスタート。踏み跡とピンクテープを頼りに枝をかき分け進む。一時間もしないうちにイワウチワの葉が斜面を覆いつくしていた。でも開花には早すぎ 落ち葉の間から少し膨らんだ花弁が可愛い。黄色の小さな花を着けたダンコウバイが 枯れ木の中でひとときわ輝いている。太い幹の肌には見た目が不思議なヒトクチタケが無数付いていた。一般登山道に入ると緊張がほぐれ落ち葉の絨毯でフカフカ、とっても歩きやすい。水根分岐からはふみ跡がなく 地図とGPSで方向を確かめ尾根に向かう、一ヶ所急斜面の下りでは ロープを使い安全を確保した。ゴール手前の山道と道路の境が通り難く滑りそうになったがリーダーがザックを支えて防いでくれて、無事道路に出ることが出来た。バリエーションルートは緊張と達成感が面白かったです。



冬枯れの木と落ち葉の絨毯



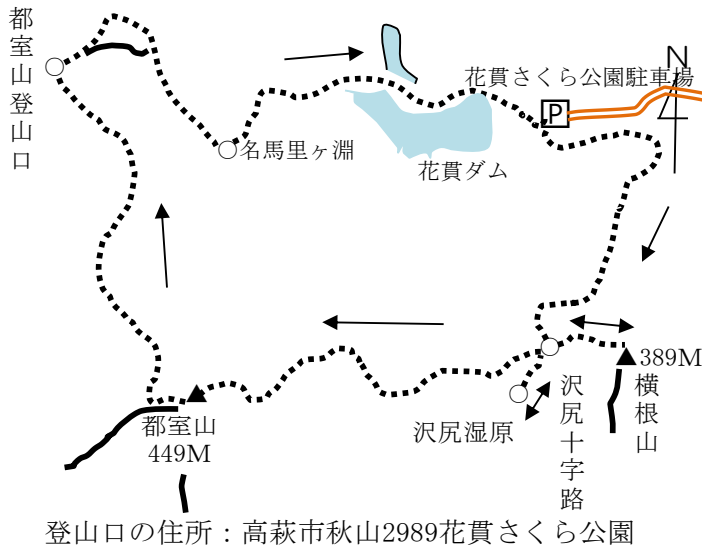
岩団扇(イワウチワ)



檀香梅 (ダンコウバイ)

山行記録書

個人		計画者		山本 尚徳		記録者		脇山 江利奈	
山名	横根山		山域	茨城県高萩市		山行目的	イワウチワ群生地		
ルート	尾根	経験者	無し	氏名			交通機関	車	
山行期間	2024/3/30	土	～			日帰り			
宿泊手段		費用		集合	柏駅西口		帰 柏		



■特記事項
茨城県高萩市の花貫ダムの南に位置する山。茨城県随一「春の妖精」イワウチワの群生地がある。登山道は急騰の連続で滑りやすく、過去に滑落事故が多発、事故防止のため入山禁止の時代もあり、慎重な行動に心掛けましょう。

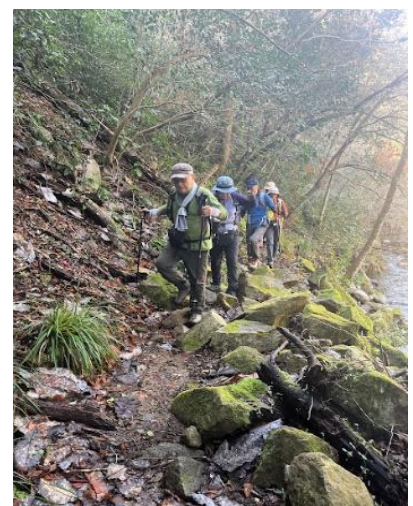
■メンバー
CL:山本久, SL小野寺, 救急:山本尚, 装備:小竹
会計:大橋, 会計:脇山

■リーダーコメント
里山低山の印象を覆す急騰の連続、茨城県随一の「春の妖精」イワウチワの群生地が登山道を埋め尽くします。満開には早めでしたがまずまず鑑賞出来ました。コース前半は急騰の連続歩き、中盤は里山歩き後半は長い舗装道路歩きと変化あるコースでした。地名の通り桜並木が多く、満開の桜とイワウチワの見頃に再訪したくなる山でした。その時はシロバナネコメノソウにも会えるの期待したいです。

日程・コース	柏駅西口コンビニ前集合6:30⇒花貫さくら公園 P 8:50⇒登山口 9:30⇒横根山 11:10⇒湿原 11:30⇒昼食 11:50⇒都室山 13:10⇒都室山登山口 14:00⇒花貫さくら公園 P 14:40⇒日立駅 15:40～16:30⇒帰 柏 19:45
--------	--

山行報告

出発後横根山の標識のあるほうに20分ほど進んだところコースの過ちに気づき出発点にもどり、確認、川沿いのルートへの入り口を発見(とても、わかりづらい)、ハナネコメノを探しながら川沿いを歩きましたが発見できず。登りだすとイワウチワ群生群が現れ、少ししか咲いていなかったイワウチワが歩き出すほどに沢尻咲いており、皆、歓喜しました。その後、横根山山頂に到着、眺望無し、すぐに湿原にくだり、地元のかたに教えていただき水芭蕉2株を発見、足元には蘭の一種を見つけました。その後、都室山に無事下山、長い一般道を歩きようやく出発点に到着。車で日立駅のガラス張りのカフェで海を眺め、お茶、食事をし柏へと帰りました。桜はまだ咲いておらず、満開の時に再度訪れたいと思いました。



川沿いルート登山口発見!

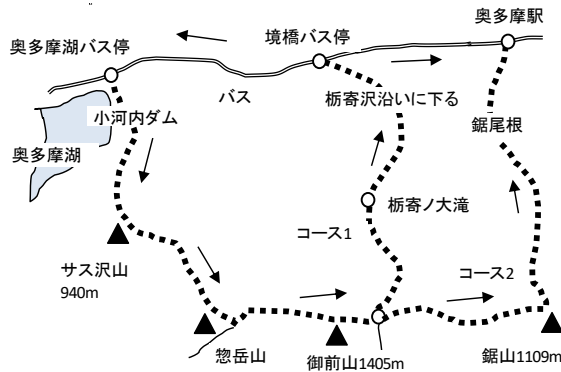
2024年3月31日（日）奥多摩御前山～奥多摩駅縦走山行記録

野田久生

奥多摩湖の近くの御前山から鋸山、鋸尾根を經由して奥多摩駅まで縦走する。この縦走は初めてである。快晴の絶好の登山日和の中、奥多摩バス停で下車し御前山目指して登山する。

柏駅 5:38⇒新松戸⇒西国分寺⇒立川⇒青梅⇒奥多摩駅着 8:25 バス 8:35⇒奥多摩湖 8:50 (390円)
 管理事務所守衛所でダムカードもらう⇒御前山登山口 9:10⇒サス沢山 10:00-10:10⇒惣岳山 11:15-
 11:25⇒御前山 11:40-12:00⇒クロノ尾山 12:35⇒鞆口山 12:50⇒大ダワ 13:20⇒分岐 13:30⇒鋸尾根⇒
 愛宕神社 15:00⇒下山口 15:25⇒奥多摩駅 15:40 【所要時間：6時間30分】
 奥多摩駅発 15:56⇒立川⇒西国分寺⇒柏駅 18:40 休日お出かけパス：2720円使用

快晴の中奥多摩湖を出発する。小河内ダム、奥多摩湖の景色が良い。御前山まではキツイ登りである。山頂には数人の登山者がいる。5年ぶりくらいか。ここから鋸岳までのコースは数人しか人に会わない。良い縦走コースである。大ダワから鋸尾根を通り奥多摩駅まではかなり長い、下りなので比較的楽である。このコース、距離は長いがよく整備されており良い縦走路であった。(コース2) 10.8km



サス沢山より奥多摩湖



明るいブナ林の登山路



御前山山頂 1405m



鋸尾根途中の石仏



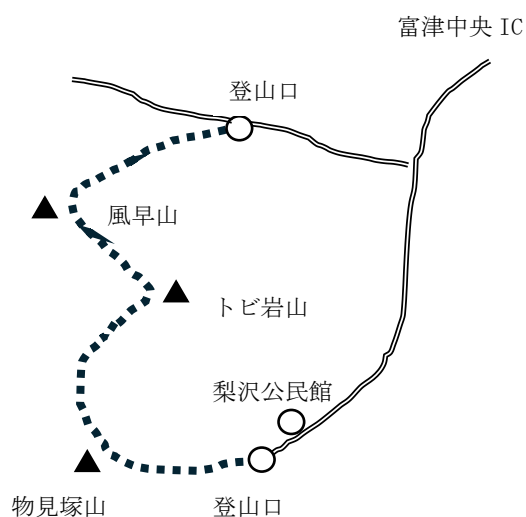
奥多摩駅

県連活動 富津市梨沢地区 登山道整備活動報告 (3月10日、30日)

野田久生

2019年の台風15号で甚大な影響を受けた房総の山の登山道を整備する目的で、県内山岳3団体が協力して「房総の山復興プロジェクト」を立ち上げ、作業を行っています。この作業に参加しましたので報告します。山岳3団体：CMSCA（山岳・スポーツライミング協会、JAC千葉支部、千葉労山）

今回の登山道整備場所：物見塚登山口～風早山登山口のコースの整備



※会山行に使えるコースです

整備作業の概要

梨沢公民館に集合

地元有志、CMSCA、JAC千葉、千葉労山

作業内容

台風で倒れた倒木をチェーンソーで切断して除去して通行可能にする作業。

3月に千葉労山から2回参加した。

3月10日(日) 24人 (内労山2人)

梨沢登山口から物見塚の先まで整備
チェーンソー5台使用した。

3月30日(土) 10人 (内労山3人)

風早山登山口からトビ岩山までのルート
の整備。これでこのルート整備終了

3月10日(土)



3月30日(土)



かがりび山の会 2016～2023年財務状況（参考資料）

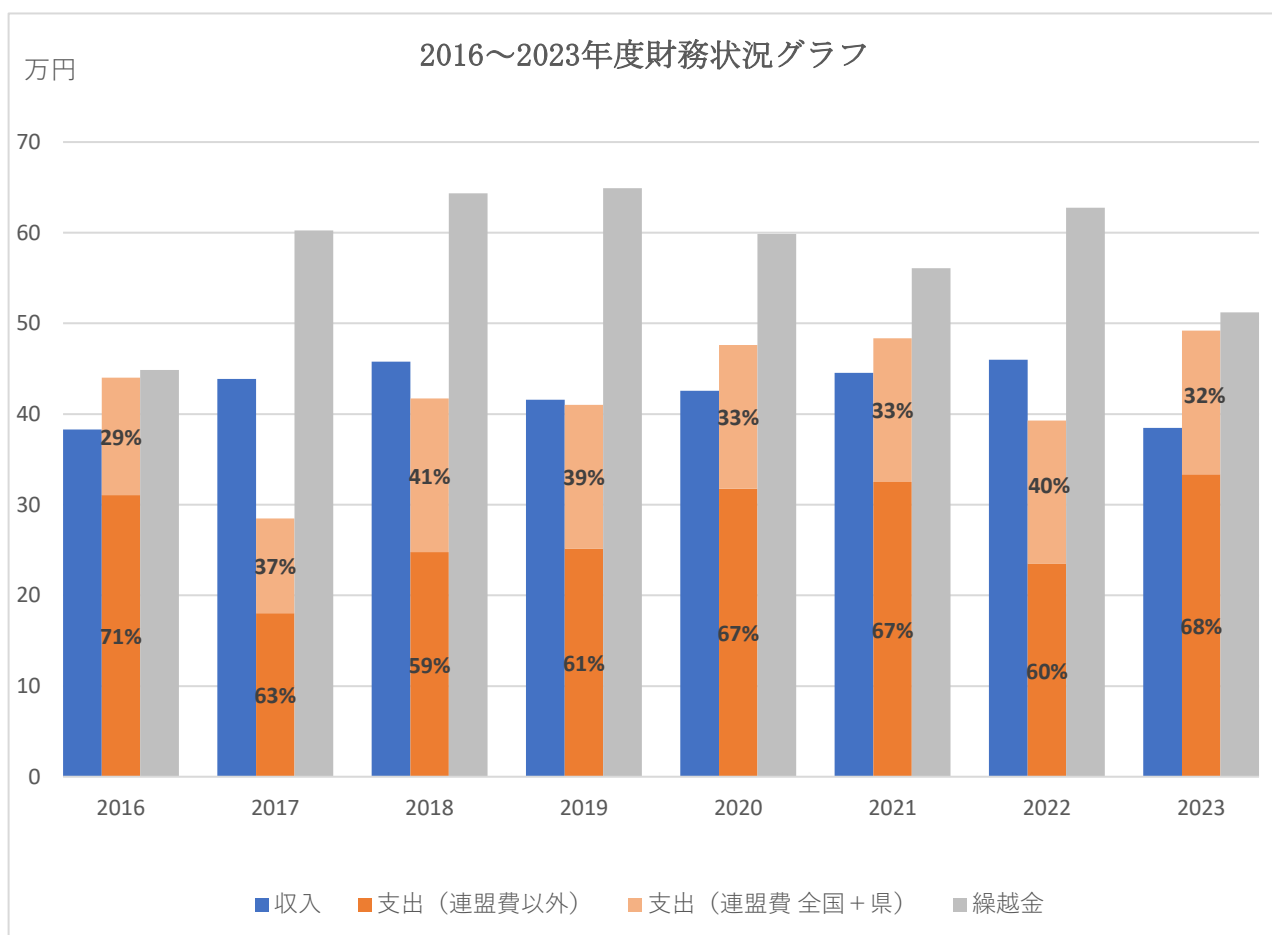
2024年2月11日 野田、総務部

過去8年間の財務状況を整理しました。健全な状況で運営されています。

1. 年度毎 収入、支出、繰越金データ

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
収入	382,822	438,753	457,852	415,917	425,608	445,609	459,809	384,709
支出	440,236	284,828	417,049	410,127	476,245	483,397	392,998	492,092
繰越金	448,657	602,582	643,385	649,175	598,538	560,750	627,561	512,258

2. 2016～2023年度 財務状況グラフ



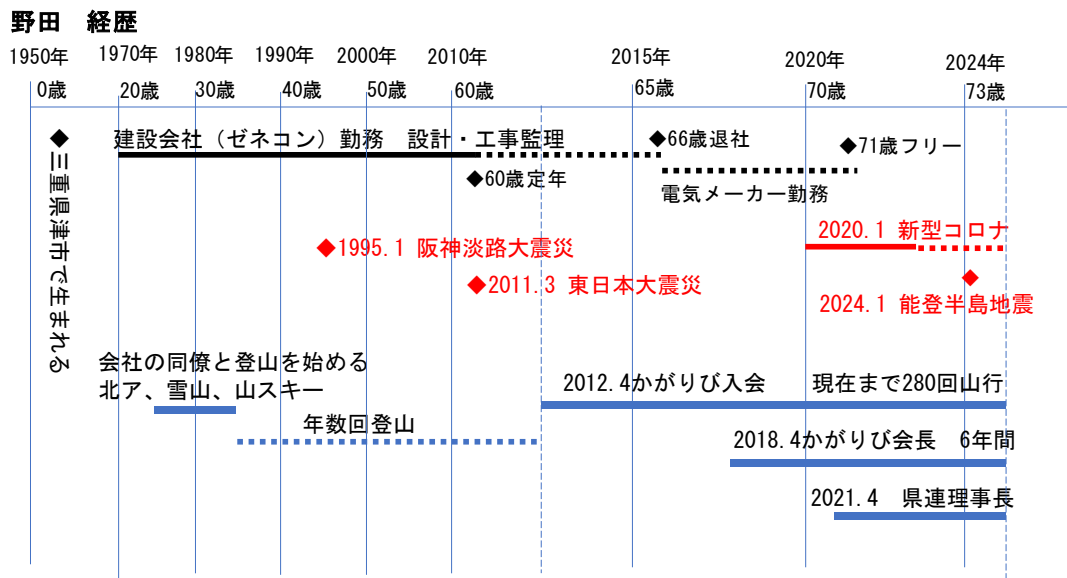
3. 2023年度財務状況について

- 1) 今年度はコロナの影響が少なくなり、活動が活発化し支出が増加してきた。今後支出が収入を上回ることが予想されるので、会運営に注意が必要。
- 2) 繰越金の内、30万円は遭難対策費として将来にわたり留保しておく。
会創立30周年記念行事費用として、10万円程度確保しておく。
- 3) 収入、支出とも40万円が目安となる。
- 4) 全国連・県連連盟費の比率が30～40%である。認識しておいてください。

会長の6年を振り返って（2018年度～2023年度）

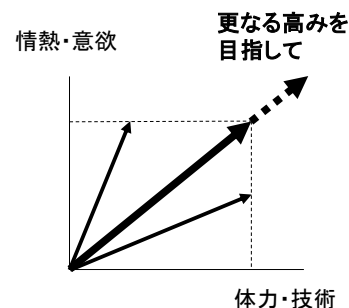
2024年3月 野田久生

この6年間、至らないことも多かったと思いますが、皆様のおかげで会長を無事勤められホッとしています。入会以来ほぼ半分を会長で過ごしたことになります。今後の新体制での会活動に期待します。以下本年3月例会で説明した内容を紹介します。



会長として 6年間取り組んだこと

1. 登山を楽しみましょう
 - ・ワクワク感、充実感、達成感、非日常体験を楽しむ
2. 「会に入って良かった」と言える会に育てましょう
3. コロナ対策
 - ・会長在任期間の半分はコロナと共に
試行錯誤の連続 ⇒ 例会の内容改変
4. 会活動の合理化、効率化の推進
 - ①情報化の推進 ②会活動の見える化
 - ③全会報の電子化 ④会則などの見直し



今後も引き続きよろしくお願ひします。

時代の移り変わりとともに会活動も変化し、益々発展することを期待しています。

山梨、金峰山の古道復活へ

登山人気、街に生かす

関東・山梨でも登山人気を生かした地域再生の動きが相次ぐ。茨城県では里山を巡る全長320キロのロングトレイルの整備、山梨県では金峰山のかつての修験道の古道の復活、群馬県では赤城山周辺の再興が官民連携で進められている。



金峰山の山頂近くにある五丈岩。甲府市の麓から続く御嶽古道の復活プロジェクトが動き出した

ヤママップ(福岡市)の2023年の登山回数データによると、19年からの伸びは8都県すべてで全国(2・95倍)を上回った。関東平野周縁の山々は都心からのアクセスがよい強みがある。茨城県は日立市など県北6市町に点在する山や滝、神社などをつなぐ常陸国(ひたちのくに)「ロングトレイル」の整備を20年に始めた。これまでに105キロが開通。将来的には6市町を周回する全長320キロのコースにしている。

全長320キロコースを整備

▲茨城 ▼群馬

赤城山の観光てこ入れ

8都県の登山回数の伸び

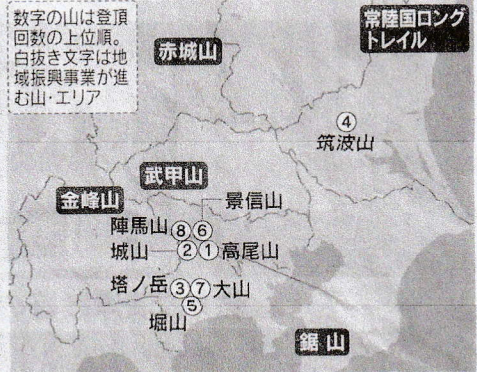
千葉県	3.84倍
茨城県	3.48
群馬県	3.38
埼玉県	3.29
栃木県	3.14
山梨県	3.05
神奈川県	3.01
東京都	2.99
全国	2.95

(注)登山アプリ「YAMAP」の2023年登山回数の19年比較

が、絶景を楽しめるスポットが多い。大子町にある生瀬富士(406メートル)の山頂付近の岩の上に立つと360度のパノラマが広がり、日光連山や筑波山が望める。さらに約1時間歩けば袋田の滝を見下ろす展望ポイントにたどり着く。ロングトレイルは土地の自然や文化、歴史に触れることに主眼を置く。県は名所の解説から常陸秋そばや奥久慈しゃもといった地域の食文化まで情報発信に力を入れ、インバウンド(訪日外国人)を含めた誘客を狙う。

データで読む 地域再生

関東・山梨の登山回数上位の山と地域振興事業などが進む主な山



「過疎化が進む県北の交流人口を増やし地域の活性化につなげたい」と(県北振興局)。23年10月からヤママップと連携してロングトレイルを旅するキャンペーンを開催した。トレイルランニングのイベントやツアーも計画している。

甲府市を含む周辺9市町の「やまなし県史連携中核都市圏」も23年秋にヤママップと連携して登山と街歩きを兼ねたキャンペーンを実施した。圏域にある山々を観光施設や温泉を訪れると記念品が受け取れる。「3カ月間で予想を上回る2万1790人が参加した」(甲府市林政課)。

甲府市とヤママップのキャンペーンは22年に続いて2回目。22年が盛況だったため、23年はエリアを中核都市圏に広げて展開した。「登山客を地域に呼び込み、併せて域内消費を促す効果が期待できる」と(山梨県観光課)。

山本一太知事は「赤城山は非常にポテンシャルがある観光資源。キャンペーンもあり千載一遇のチャンスだ」と力を込める。活性化にはスノーピークの子会社が協力し、25年度のオープンを目指す。全国で登山者が最も多いのは東京都八王子市の高尾山(599メートル)だ。年間300万人が訪れる。過去にはオーバーツーリズムによって登山道が荒れ、植生にも悪影響が出た。都は自然保護指導員「都レンジャー」を複数人配置し、登山客にルールやマナーを指導している。

群馬県は県を代表する赤城山(1827メートル)の観光をてこ入れする。24年度予算案などで山頂付近に広がる県立赤城公園(前橋市)の活性化事業に約23億円を計上した。ショップやカフェを備えた施設を設置し、キャンプ場や温泉の覚満洲にある老朽化した木道も再整備する。

登山道にロープ柵を設置して植生に踏み入らないようにし、人の往来で木の根が傷まないように木製の階段の導入も始めた。都の担当者は「自然環境を守る策を講じて山の利用とのバランスをとっていきたい」と話す。(松永高幸)

2024年1月10日(水) かがりび山の会 例会議事録

司会：小野寺・書記：大下

出席者：23名

川上、山本(尚)、山本(久)、西山、横田、伊東、野田、荒井、佐々木、菊池、若林、榎本、小金井、水落、小野寺、堂添、大下、前田、飯島、廣田、脇山、伊藤、中村

II. 連絡事項

1. 会長より

今年はコロナの影響も少なく、社会活動が活発化しそうです。会活動もコロナ以前に戻り、外部への働きかけなど積極的に活動しましょう

2. 会山行計画(1月・2月)

- ・1月13日～14日 北横岳・縞枯山(八ヶ岳) (雪山入門) CL若林
参加者8名
- ・1月20日(土) 大菩薩嶺(大菩薩連嶺) CL荒井 締切り済 6名
※積雪が少ない為、場所の変更を検討中
- ・2月3日～4日 唐松岳 北アルプス 中級登山訓練 CL伊東 8名
- ・2月15日(木) 浜石岳 駿河 CL西山 締切り1/28
現在6名 募集中
- ・2月24日(土) 上越 一ノ倉沢 スノーシュー CL伊東 7名 募集中
締切り今月中(予定では2/24～25 一泊2日の芳ヶ平 志賀 草津から変更)
- ・1月27日(土) 県連ハイク 浪花～御宿(会山行と同じコース) CL大橋 募集中

3. 個人山行計画

一覧による(プロジェクターにて説明)

4. 各部連絡

1) 運営委員会 1月11日(木) 19:30～20:30 オンライン会議 主な議題

- ①来年度役員人事案(立候補含めて)協議(添付資料参照)
- ②吉川さん対応 12月28日に「退会届」受領した。今後の対応確認
- ③県連総会3月2日(土) 代議員4人 来年度役員参加予定
- ④会総会 4月6日(土) 開山祭時に予定(吉武さんの都合に合わせて)
来年度役員、準備をお願いします。
- ⑤来年度役員(会長、副会長、総務部長、県連理事)に、全国、県連の活動が把握できるように情報提供を行います。全国、県連とも総会が有りますので、関連資料が多く発行されます。必要に応じて内容確認してください。

2) 総務部(小金井 野田)

- ①会計は1月末に締めます。立替等ある方は今月中に、神原さんに請求してください。
住所、メールアドレス、電話番号等の変更は、小金井さんに連絡して下さい。

②会報 108 号まとめりました。今後、HP へアップ、希望者へ印刷・配布手配します。

109 号「巻頭言」は大下さんをお願いします。3 月中頃までに提出してください。

3) 山行部 (伊東)

①次年度の概要計画書作成を CL へ依頼中、12 月末期限。

CL が吉川さん案件以外は完了

②吉川さん退会に伴う計画変更

今年度

2 月 24, 25 日(土日) 芳ヶ平 上信越 スノーシュー 吉川 高野

→一ノ倉沢コースの日帰りコースに変更する CL:伊東 SL:荒井

参加者:檜本さん、飯島さん、小野寺さん、荒井さん、伊藤さん、

次年度

4 月 21 日 古賀志山 安全登山学校(岩稜地帯の歩き方) 吉川 牧野

→鹿沼岩山に変更する CL:伊東 SL:牧野

以下は検討中

7 月 13~15 日 徳本峠 北アルプス 安全登山学校(ビバーク訓練) 吉川 大下

9 月 12~23 日 徳沢キャンプ場 上高地 ベースキャンプ 吉川

9 月 14~16 日 常念岳~蝶ヶ岳 北アルプス ベースキャンプを利用したテント泊
吉川 小野寺

4) 県連(野田・伊東・大橋)

①1 月 11 日(木) オンライン役員会 13:00~15:00 県連総会の準備、他

②ちばニュース 1 月号が発行されました。メールで展開済。一読してください。

③1 月 27 日(土) 県連ハイク浪花~御宿 他会との親睦が図れます。(上記で説明済)
全国連(山本さんより) 地震被害の石川県調査 労山会員には被害は無いようです。

5. 企画山行報告(伊東)

・1 月 6 日(土) 岩殿山 大月 CL 大下 15 名参加 無事終了

6. 個人山行報告(伊東)

一覧による(プロジェクターにて説明)

7. その他

1) 例会講習「低体温症と凍傷」 担当 伊東(プロジェクターにて説明)

以上

2024年1月24日（水）かがりび山の会 例会議事録

司会：高野 記録：大下

出席者 25名

川上、山本（尚）、山本（久）、川口、佐藤、高野、伊東、野田、佐々木、菊池、
檜本、小金井、神原、水落、小野寺、堂添、大下、大橋、飯島、牧野、相澤、脇山
伊藤、廣田、中村

1. 会長より

能登半島地震の労山全国連より救援募金の連絡が来ております、本日例会時に救援募金をお願いします。又、2月の第一例会にも募金のご協力をお願いします。

4月総会の準備を、来年度役員を中心に行っています。会運営について意見などある方は早めに運営委員会まで提案をお願いします。

2. 会山行計画（2月）

- ・2月3日～4日 唐松岳 北アルプス 中級登山訓練 CL伊東 8名
- ・2月15日（木） 浜石岳 駿河 CL西山 締切1/28
- ・2月24日（土） 上越 一ノ倉沢 スノーシュー CL伊東 4名
- ・1月27日（土） 県連ハイク 浪花～御宿 CL大橋 かがりび4名

3. 個人山行計画

一覧による（プロジェクターにて）

4. 各部連絡

1) 運営委員会 1月11日（木）19:30～20:30 オンライン会議 主な議題

- ①来年度役員人事案協議（添付資料参照）4月の総会で承認。
- ③県連総会3月2日（土） 代議員4人 小金井、檜本、水落、前田
- ④会総会 4月6日（土） 開山祭時に実施。来年度役員、準備をお願いします。
- ⑤お試し山行について

お試し山行について来年以降は中止する。但し、実施希望者については実施する。

*お試し山行の保険⇒実行日の1か月前に申し込みの為、希望者にしました。

- ⑥自家用車登録（水落さん）承認されましたので2月から記載をお願いします。

2) 総務部（小金井 伊東）

- ①会計は1月末に締めます。立替等ある方は今月中に請求してください。監査2/14
- ②メールアドレス、連絡先等変更のある方は小金井まで連絡下さい。1月末日まで。
- ③基金と来年度の会費は3月に集金します。（21日の菊地さんからメール通り）
基金は遭難対策保険に加入の場合は1口でも良い。
- ④能登半島地震救援募金の集金、全国連への送金手配をおこないます。（小金井）
ご協力をお願いします。
- ⑤HPアクセス状況の報告

・入会案内、月200回 ・山行記録、月300～500回 ・会員ページ月300～600回

3) 山行部 (伊東)

①事故報告

団体名：山の会「岳樺クラブ」

日時：2024年1月8日

場所：岐阜県 屏風山の屏風岩

事故者：52歳 男性

状況：クラックをリード登攀中、2つ目のカムをセット後に滑落、カムが外れて2m落下し背中からグラントフォール。

傷病名：背骨 3ヵ所の圧迫骨折

②吉川さん退会に伴う計画変更

今年度

・2月24,25日(土日) 芳ヶ平 上信越 スノーシュー 吉川 高野

→一ノ倉沢コースの日帰りコースに変更する CL:伊東 SL:荒井

参加者：飯島さん、小野寺さん、

次年度

・4月21日 古賀志山 安全登山学校(岩稜地帯の歩き方) 吉川 牧野

→鹿沼岩山に変更する CL:伊東 SL:牧野

・7月13~15日 徳本峠 北アルプス 安全登山学校(ビバーク訓練) 吉川 大下

→ビバーク訓練からテント泊訓練にし、CL:前田 SL:大下

・9月12~23日 徳沢キャンプ場 上高地 ベースキャンプ 吉川 →中止

・9月14~16日 常念岳~蝶ヶ岳 北アルプス ベースキャンプを利用したテント泊 吉川 小野寺→小屋1泊として、CL:小野寺 SL:大下

4) 県連(野田・伊東・大橋)

県連総会 3月2日(土) 役員会にて総会議案書作成中。(野田)

議案書が発行されたら(1/末)、運営委員(本年度、来年度)に展開しますので内容確認をお願いします。不明事項などは質問書に記載をお願いします。

5. 企画山行報告(伊東)

・1月13日~14日 北横岳・縞枯山(八ヶ岳)(雪山入門) CL 若林

・1月20日(土) 大菩薩嶺(大菩薩連嶺) CL 荒井 雪が無く中止でした。

6. 個人山行報告(伊東)

一覧による(プロジェクターにて説明)

※今年度で退会(佐々木さん、高野さん挨拶)

・佐々木さん10年間、・高野さん15年間会員。お疲れ様でした。

1/26 以上

2024年2月14日（水）かがりび山の会 例会の記録

I. 例会 2月14日（水）豊四季台近隣センター 19:00～20:30

参加者：24名

司会：大橋／書記：飯島

II. 連絡事項

1. 会長より

日経新聞の「私の履歴書」を医師、登山家の今井通子さんが1カ月間執筆されます。面白い内容ですので、興味のある方は読んでみてはいかがでしょうか。私は切抜きを持っていますので、連絡いただければ提供します。

2. 会山行計画（2月3月）

- ・2月15日（木） 浜石岳 駿河 CL西山 締切済
- ・2月24日（土） 一ノ倉沢 谷川 スノーシュー CL伊東 中止
- ・3月9日（土） 高尾セブンサミッツ CL小金井 締切2/20
（14日時点でCL他11名参加予定；SL大橋、大下、廣田、脇山、野田、
前田、飯島、牧野、中村、山内、川口）
- ・3月16日（土） 八溝山 北茨城 CL水落 締切2/28
14日時点で6名予定（CL水落、SL大下、大橋、飯島、樫本、菊地）

3. 個人山行計画（伊東）

一覧による

4. 各部連絡

1) 運営委員会 2月1日（木）19:30～20:30 オンライン会議 主な協議事項

①総会資料の作成 今年度・来年度役員が協力して作成する。2月末完成目標。
→例会で承認後、3/27に全会員に配布の予定。

②県連総会 3月2日（土） 代議員4人 小金井、樫本、水落、前田 参加

③開山祭・総会の準備（山行部、総務部）4月6日（土）～7日（日）

豊四季台近セ、我孫子五本松公園

④会員情報 2月末退会 高野さん、佐々木さん

⑤会長の交代に伴い、各所の届け出・登録者名義変更が必要となる。状況に合わせて対応していく。

2) 総務部（小金井 水落）

①会計監査 2/14 例会の直前に高野さんが監査完了。

②会財務状況の資料による説明（水落）…過去8年間、かがりびの財務状況は健全に運営されてきた。2023年は支出が多いが予定通りである。収入・支出とも40万円が目安となり、今後も健全な運営を続けるには40人以上の会員数維持が望ましい。

③基金と来年度の会費について（再度アナウンス）

- ④能登半島地震救援募金の集金、全国連への送金手配をおこないます。（小金井）
（その後送金の報告は all にメール配信されました。）

3) 山行部 （伊東）

- ①GPS 機能付きココヘリが販売されました。

自宅を出たときから位置情報が記録されるため、

- ・どの山に登っているか把握できる（登山計画を未提出時に有効）
- ・家族が位置情報を閲覧できる

年間 13,200 円（現行モデルは 5,500 円）

- ②今年、北横岳・縞枯山と唐松岳に登ったので初級雪山と中級雪山の違いを整理してみました。

	初級雪山	中級雪山	
歩行時間	5時間以内	5時間以上	
気温	-10度以上	-10度以上	
風	10m以下	10m以上	
傾斜	ゆるい	きつい	ダガーポジションで登下降
雪質	柔らかい	凍っている	
装備	雪山基本装備	ゴーグル 目出し帽子 ピッケル	低温かつ強風により、裸眼では目を開けていられない 傾斜、雪質により、ピッケルを使わないと危険
魅力	美しい景色	まじかに見る3Dの雪山	

4) 県連（野田）

県連総会 3月2日（土）

5. 企画山行報告（伊東）

- ・2月3日～4日 唐松岳 北アルプス 中級登山訓練 CL伊東 7名
- ・1月27日（土） 県連ハイク 浪花～御宿 CL大橋 かがりび4名

（8会 50名参加、人と交流もでき海も見えた、次回は5/14新緑の笠間アルプス）

6. 個人山行報告（伊東）

一覧による

7. その他

- 1)例会講習「スノーシューとワカンどっちがいい？」 担当伊東さん（動画紹介）
- 2) JWAF journal 1月号が発行されましたので皆さんに提供します。（10部）
- 3) 全国連発行「登山時報 冬号」に特集「高齢者が安全に登山するには」が掲載されていますので皆さんに情報提供します。（添付資料）
やはり普段からのトレーニングが重要なようです。

2024年2月28日(水) かがりび山の会 例会議事録

I. 例会 2月28日(水) 豊四季台近隣センター 19:00~20:30

参加者：山本(尚) 山本(久) 川口 佐藤 伊東 野田 樫本 小金井 水落 小野寺
堂添 大下 大橋 前田 飯島 脇山 廣田 中村 計18名

司会：飯島 書記：大橋

II. 連絡事項

1. 会長より

気温の変化の激しいこの頃です。またコロナも感染が広がってきています。健康に気をつけてお過ごしください。

2月全国連総会、3月県連総会、4月にかがりび総会と年度末の行事が多くあります。必要な内容は会員の皆様にもお知らせしますので、関心を持って受取って下さい。

全国連総会の資料を回覧します。①北海道連盟60周年記念品②中高年登山者の筋トレ

2. 会山行計画(3月 4月)

- ・3月9日(土) 高尾セブンサミッツ CL 小金井 10名
- ・3月16日(土) 八溝山 北茨城 CL 水落 10名 締切2/29
- ・4月6~7日 開山祭 CL 伊東・水落

6日午前 総会 午後 開山祭 近隣センター和室(昼食各自)

6日 7日 訓練 キャンプ 五本松公園

3. 個人山行計画(伊東)

一覧による

4. 各部連絡

1) 運営委員会 3月7日(木) 19:30~20:30 オンライン会議 (野田)

3月の主な協議事項

- ① 総会議案書の確認、承認 総会に間に合うように準備してください。
- ② 県連総会3月2日(土) 代議員4人 小金井、樫本、水落、前田 参加
- ③ 開山祭・総会の準備確認(山行部、総務部) 4月6日(土)~7日(日)

豊四季台近セ、我孫子五本松公園

2) 総務部 (小金井)

①来年度の総会資料、最終調整中です。来月には印刷をして、第2例会にお渡しいたします。

②基金と来年度の会費について。3月例会で年間費9,600円とご自身の基金の口数分を集めます。(お釣りの無いよう用意して下さい)

③会報109号 記録の目次一覧を3月初めに送ります。確認をお願いします。

会報110号より担当者が替ります。記録書の提出先が変わりますので後日連絡します。

3) 山行部 (伊東)

観音山・旭岳山行で参考になったこと

① ピッケルとストックの二刀流が便利

凍った斜面のトラバースや下りでは、ピッケルで安全を確保し、ストックでバランスをとるとよい。

② ワカンとアイゼンの同時装着方法

雪山で踏み抜きを防ぐためにワカンを付けて歩行、凍った斜面に出くわし、アイゼンが必要となったが、履き替えが面倒なため、ワカンにアイゼンを同時装着する。ワカンの上からアイゼンを付けると、アイゼンの刃でワカンの足を乗せるベルトを傷つける可能性があるため、ワカンの下からアイゼンを付けるとよい。

4) 県連、全国連報告 (野田)

①県連総会 3月2日(土) 船橋市塚田公民会にて 野田、伊東、代議員85名参加

②全国連総会が2月17～18日開催されました。全国連：山本尚、県連：野田参加

全国より役員、代議員合わせて118人の参加があり、活発な討議が行われ有意義な会議でした。総会の決定資料は後日発行されます。

主な報告内容として

A. 全国団体数：556、会員数：16,616人(前年より198人減)、平均年齢：65歳

参考：全国平均65 男64.4 女64.1

千葉県平均65 男62 女67

会平均 64.2 男 64.2 女 64.1

B. 一般会計報告 収入：36,808,150 円、支出：36,155,658 円 収支：292,492 円
繰越金：6,500,000 円

C. 登山者の多い山のトイレ問題 バイオトイレ⇒限界⇒携帯トイレへ移行

D. 今年の山の日 8/10-11 東京都がイベントを行う。労山も積極的に参加して
知名度向上を図る。当会役員、運営委員の方々、協力をお願いします。

E. 2023 年の事故分析資料、労山会員数の変化 添付資料で報告

F. 能登半島地震義援金 2 月 16 日までに 74 件、2,000,000 円集まった。石川県連に
提供しましたとの報告有。会からの義援金 送金済み

G. 北海道勤労者山岳連盟 60 周年記念誌を受領しました。良くできていました。
例会当日参考に回覧しました。

③全国連の報告 (山本尚)

新年度の環境委員 任期 2 年、任期満了時高齢の為 後任者に引き継ぎたい。

昨年 一般社団法人となったため 9 千万円を個人名義から一般社団法人に譲渡
した。 3 億円 は国債、有価証券なので損益が出ないよう償還していく。

5. 企画山行報告 (伊東)

・2 月 15 日 (木) 浜石岳 駿河 CL 西山

6. 個人山行報告 (伊東)

一覧による

2024年3月13日（水） 例会議事録

司会：牧野 記録：小野寺

川上、山本（尚）、山本（久）、川口、佐藤、伊東、野田、西山、菊地、小竹、小金井、神原、水落、小野寺、堂添、大下、大橋、前田、牧野、脇山、伊藤、廣田、中村 出席者：23名

会長より

天気の変化が激しいこの頃です。風邪等ひかないようにお過ごしください。

本年度も残り少なくなってきました。4月6日（土）の総会、開山祭への参加、よろしくお祈りします。

会山行計画

- ・ 3月16日（土） 八溝山（北茨木） CL：水落 SL：大下 11名参加
- ・ 4月6～7日（土日） 開山祭 CL：伊東 SL：水落
- ・ 4月21日（日） 鹿沼岩山（前日光）訓練山行（岩稜帯の歩き方）CL：伊東
電車 来週計画書配信
- ・ 4月27日（土） 大猿川周回尾根（赤城）締め切り3月末 9名

個人山行計画（伊東）

一覧による

各部連絡

運営委員会（野田）

3月7日（木）19:30～20:50 オンライン会議（本年度最後の運営委員会）

主な協議事項

役員・部員担当リスト 整理して例会で会員に説明する。

総会議案書の確認

開山祭の内容説明、協議（伊東）

県連総会 3月2日（土） 代議員4名参加⇒無事終了

・代議員、役員、理事合わせて80人参加

・質疑応答も活発に行われ、提案もあり良かった。

会の新体制での活動は、4月年会費6日の総会以降になる。それまでは現在の体制で会の運営を行う。

無線局（2局）は、今後廃止する。手続き開始。（野田）

運営委員の方々、1年間お疲れさまでした。（荒井、横田、山本尚…退任）

総務部（小金井、野田）

基金と来年度の会費について

年会費 9,600円とご自身の基金の口数分を集めます。釣銭のないようにご用意

ください。(メール配信済み)

総会議案書は27日に配布予定です。(今朝、メールにて配信済み)

総会に出席できない方は、委任状を4月3日までに野田・小金井まで提出のこと。

会報109号の記録の目次一覧を送りました。確認をお願いします。

4月からは、新会報係に山行記録などの提出をお願いします。CL:若林 SL:檜本

山行部 (伊東)

2024年度山行計画書フォームを配信しました。

先日起きたこと

10:12 下山連絡メール受信

10:14 コース変更メール受信 (7時過ぎに発信)

*電波状況によりメールが遅延するようですので、下山連絡やコースの変更はメールの本文に発信時刻を記入してください。

③開山祭計画書の説明

*別紙参照

県連、全国連報告 (野田)

県連総会 3月2日(土) 船橋市塚田公民館にて開催

*プロジェクターにて説明

企画山行 (伊東)

・3月9日(土) 高尾セブンサミッツ CL:小金井 10名

個人山行報告 (伊東)

一覧による

その他

新会員の募集には、SNSの利用が有効との情報あり (野田)

例会講習:地図とコンパスの使い方 (伊東)

全国連 (山本尚)

・戸隠連峰 西岳 バリエーションルートでの遭難 (栃木県連の男性)

捜索するも発見できず⇒雪解けを待ち再捜索する予定

以上

2024年3月27日(水) 例会議事録

司会：堂添 記録：相澤

出席者：23名

川上、山本(尚)、山本(久)、川口、佐藤、伊東、野田、荒井、菊地、小竹、樫本、小金井、神原、水落、石原、堂添、大下、前田、牧野、相澤、脇山、廣田、中村

1. 会長より

今回の例会で2023年度の例会は最後となります。4月以降は新体制にて行います。総務部の引継ぎは終わっておりますが、新しい会長が開山祭以降になると思いますので、全ての引継ぎの完了はそれ以降になると思います。引続きよろしくお願ひします。私は今年度で会長を退任します。これから春の登山シーズンになります。皆様、新緑の山に行きましょう。

2. 会山行計画(4月・5月)

- ・4月6～7日 開山祭 CL伊東・水落
- ・4月21日(日) 鹿沼岩山(前日光) 訓練山行(岩稜帯の歩き方) CL伊東
※現在4名。新入会員の方は積極的に参加してください。
- ・4月27日(土) 大猿川周回尾根(赤城) 締切3月末
- ・4月28日(日) 足尾の植樹祭(事前申込み必要)
- ・5月11日(土) 下戸倉沢(那須) 沢入門 CL吉武
※入門に最適なので、これからやってみてみたい方は特にオススメです。
- ・5月19日(日) 柏フェスタ CL野田
※ここ3年位はコロナの影響で規制がかかっていたが、今年から規制がなくなるので賑やかになる事が予想される。開催場所もいい所が取れたので、是非参加して頂きたい(時間は10-16時)。又、山に行った際には、山のパンフレットを集めて貰って来て頂きたい。(柏フェスタのディスプレイ等に使う為)

3. 個人山行計画(伊東)

一覧による

4. 各部連絡

1) 運営委員会(野田)

- ①3月7日(木)の運営委員会で本年度の委員会は終了しました。
4月6日の総会までは、現在(2023年度)の体制で会運営を行います。
この間に2024年度運営委員会を行う場合には、新体制でお願ひします。
- ②4月6日(土)総会を行います。
沼南近隣センター/集会室1
時間10:00～11:40(受付は9:30から)
※欠席の場合は委任状を提出してください。
- ③4月6(土)～7日(日)開山祭を行います。参加お願ひします。
現在、宿泊者は11名から10名に変更有り。
車の方は柏駅9:15集合が良いと思います。

当日は寄贈品をやりますので、使わなくなった装備等あれば出品をお願いします。
当日のテントは3張、予備1張、古いテント(6人用)は希望者があれば当日に譲渡
します。

翌日の訓練はベテランばかりだが、実施するか否か要検討。

2) 総務部 (小金井 野田)

①基金と来年度の会費を集めます。

②総会議案書を配布します。欠席の方には郵送、または近所の会員からの手渡しと
します。

③会報109号 山行記録等の提出は3月末までをお願いします。(野田)

・109号まではこれまで通り希望者に冊子で提供します。10部作製

・110号からは冊子での提供について再検討します。

・4月からは新会報係に山行記録などの提出をお願いします。CL若林さんまで

3) 山行部 (伊東)

①事故報告

団体名：千葉山の会

日時：2024年3月10日

場所：茨城県雪入山

事故者：70代 女性

状況：急な道を降りた後、なだらかになったところで転倒、自力下山し整形外
科を受診した。

傷病名：右足首靭帯損傷

事故の原因：転倒

②全国連遭難対策部より緊急アピール!がありました。

1月から積雪期登山の事故が多発しています。

・装備の確認を怠らない(パーティ内ではダブルチェック)。

・ルートの状況を事前に想定する。

・天候の判断を慎重に行う。

・各自の体力や技術を的確に把握する。

・特に今年は短時間の増える積雪の状況があることを考える。

・天候悪化の低体温症が要因とする事故については、無理な行動を控え引き返す事
も計画に入れ、時間に余裕のある行動を心掛けてください。

③開山祭

4) 県連、全国連報告 (野田)

①県連3月理事会 21日(木) 19:00~20:30 オンラインで開催

・新理事が3人参加されました。4月からは当会も新理事が参加してください。
女性の理事が増えてきました。

・主な意見、提案等

a. 理事会の運営について、もっと気軽な理事会にしても良いのでは

b. 県連ハイキング等委員会活動に於いて、会相互の交流を図れるようにする。

c. 対面式の理事会を増やしては(現在は2回/年)

②近々の県連活動予定

1) 5月14日(火) ウィークデー山行 「笠間アルプス」(ハイキング委員会)

2) 5月25日(土) 「海岸プラスチックゴミ」クリーンハイク(自然保護委員会)

皆様、都合が良ければ参加お願いします。他の会と親睦を図る良い機会です。
会役員・県連理事の内1人は、県連活動に参加するようにしてください。

3) クライミング講習(入門編)を今年度もやります。

5～10月(月1回で合計6回)

定員6名 65才以下

理事経由で申し込み

5. 企画山行報告(伊東)

- ・3月16日(土)八溝山(北茨城)CL水落 (※残雪が多く、安全を考慮して中止)

6. 個人山行報告(伊東)

一覧による

7. その他

会長(6年間)退任に当たっての一言(野田)

- ① 登山を楽しみましょう
- ② 会に入って良かったと思える会作り
- ③ 任期中半分の3年間はコロナ対策だった
- ④ 活動の合理化、効率化の推進

かがりび山の会 2023年度山行実績・予定

No.	山行日	山域	山名	区分	CL	SL	メンバー	交通	宿泊	備考
271	1/1	関東	宝篋山	個人	小金井			車	日帰り	
272	1/2,3	関東	鬼怒沼	個人	小金井		他1名	車	山小屋	
273	1/6	甲信	岩殿山	企画	大下	若林	飯島,水落,小金井,大橋,菊地,野田,川口,中村,脇山,小竹,山本尚,山本久,廣田	電車	日帰り	
274	1/7	関東	菊花山～倉岳山	個人	小金井			電車	日帰り	
275	1/8	甲信	貫ヶ岳・高ドッキョウ	個人	前田			車	日帰り	
276	1/13,14	甲信	北横岳・縞枯山	訓練	若林	飯島	伊東,佐々木,大橋,脇山,伊藤,廣田	車	山小屋	
277	1/13,14	甲信	茶臼山・縞枯山	募集	小金井	荒井	小野寺,神原,他1名	電車	宿泊	
278	1/16	関東	富山	個人	野田		他1名	車	日帰り	登山道整備 (県連活動)
279	1/19,20	東北	雄国山・西大巔	個人	佐藤	横田		車	宿泊	
280	1/20	甲信	黒斑山・蛇骨岳	個人	荒井	相澤	水落,小野寺,大橋,飯島	車	日帰り	
281	1/20	関東	陣馬山・高尾山	個人	山内	高野		電車	日帰り	
282	1/20,21	北陸	日白山	個人	遠藤		小金井,他1名	車	旅館	わらしの訓練 山行
283	1/22	関東	富山	個人	大橋	小野寺		電車	日帰り	
284	1/27	関東	奥久慈男体山	個人	小金井	山内	飯島,水落	車	日帰り	
285	1/27	関東	浪花駅～御宿駅	交流	大橋	野田	堂添,菊地	電車	日帰り	県連ハイク
286	1/28	関東	筑波山	個人	川口	脇山	中村	車	日帰り	
287	1/28	関東	子ノ権現(飯能アルプ)	個人	前田	大下	大橋,伊藤	車	日帰り	
288	1/28～31	九州	沖縄の山	個人	山本尚	山本久		車	ホテル	
289	2/3	関東	日の出山・御岳山	個人	野田			電車	日帰り	
290	2/3,4	甲信	唐松岳	企画	伊東	小金井	荒井,飯島,牧野,小野寺,伊藤	車	宿泊	安全登山学校 (中級雪山訓練)
291	2/4	関東	筑波山	個人	佐藤	横田		車	日帰り	
292	2/10	東北	蔵王山	個人	前田	荒井	佐藤,飯島,樫本,若林,横田,他1名	車	日帰り	
293	2/10	関東	陣馬山・高尾山	個人	山内		他1名	電車	日帰り	
294	2/10	関東	筑波山全山	個人	小金井			車バス	日帰り	
295	2/11	東北	甲子山・旭岳	個人	前田	横田	荒井,飯島,若林	車	日帰り	

296	2/11	関東	日の出山・金比羅尾根	個人	水落			電車	日帰り	
297	2/12	東北	スッカン沢	個人	若林	前田	佐藤,横田,飯島,樫本,荒井,他1名	車	日帰り	
298	2/12	関東	高尾七峰	個人	川口		他1名	電車	日帰り	
299	2/13	関東	城山・幕山	個人	山本尚	山本久	西山,木村,国友,菊地	車	日帰り	
300	2/15	東海	浜石岳	企画	西山	宮田	小野寺,大橋,川上,堂添,大下,佐々木	電車	日帰り	
301	2/17,18	東北	観音山・旭岳	個人	小金井	牧野	前田,伊東	車	ホテル	
302	2/18	関東	筑波山	個人	川口			車	日帰り	
303	2/23	東北	額取山大将棋山	個人	前田			車	日帰り	
304	2/23,24	関東	吾妻耶山・白毛門	個人	小金井		伊藤、他1名	車	旅館	
305	2/23,24	関東	庵滝・切込湖刈込湖	個人	佐藤	横田		車	テント	
306	2/24	甲信	三方分山	個人	小野寺	大下		車	日帰り	
307	2/24	東北	磐梯山	個人	前田			車	日帰り	
308	3/1	関東	諸沢の里	募集	小金井		中村	車	日帰り	
309	3/2	関東	筑波山	個人	川口	山内	他1名	電車	日帰り	
310	3/2	関東	小町山	個人	佐藤	横田	石原	車	日帰り	
311	3/3	関東	愛宕山	個人	前田	横田	大下,大橋,伊藤,水落	電車	日帰り	
312	3/3	関東	筑波山	個人	野田	中村		車	日帰り	
313	3/5	関東	奥久慈男体山	個人	小金井	小野寺		車	日帰り	
314	3/9	関東	高尾セブンサミッツ	企画	小金井	大橋	廣田,脇山,野田,川口,飯島,牧野,中村,山内	電車	日帰り	
315	3/9	関東	筑波山	個人	佐藤	横田		車	日帰り	
316	3/10	関東	房総梨沢地区	特別	野田	田中		車	日帰り	房総復興PJ
317	3/16,17	東北	三岩岳・窓明山	個人	前田	小金井		車	テント	
318	3/17	東北	半田山	個人	山本尚	山本久	木村,他1名	車	日帰り	
319	3/19	関東	笠間アルプス	特別	大橋		他3名	電車	日帰り	ハイキング委員会山行下見
320	3/22	関東	盛金山	個人	小金井	山内		車	日帰り	
321	3/24	東北	男鹿岳	個人	前田		他2名	車	日帰り	

322	3/24	関東	小町山	個人	川口		他3名	車	日帰り	
323	3/25	関東	鶏足山・焼森山	個人	大下	飯島	小野寺	車	日帰り	
324	3/28	関東	奥久慈男体山	募集	小金井	山内	大橋,他1名	車	日帰り	
325	3/30	関東	梨沢トビ岩山周辺	特別	野田		他1名	車	日帰り	登山道の復 旧・整備
326	3/30	関東	横根山	個人	山本久	小野寺	山本,小竹,大橋,脇山	車	日帰り	
327	3/31	関東	御前山	個人	野田			電車	日帰り	
328	3/31	関東	筑波山	個人	大橋	水落	高野	車	日帰り	

2023度 山行実施サマリ

形態別集計表（四半期）

項目	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	年間合計
企画	3	4	7	4	18件
	32	21	78	41	172人
訓練	4	1	3	1	9件
	17	7	6	10	40人
募集	3	1	5	3	12件
	15	8	12	9	44人
個人	89	77	70	46	282件
	158	154	129	116	557人
特別	2	0	1	3	6件
	0	0	6	3	9人
交流	0	0	0	1	1件
	0	0	0	4	4人
合計	101	83	86	58	328件
	222	190	231	183	826人

地域別集計表

山域	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	年間合計
北海道	5	4	0	0	9件
東北	7	9	3	10	29件
北陸	6	7	2	1	16件
関東	58	34	67	38	197件
甲信	20	27	10	7	64件
東海	1	1	3	1	6件
近畿	2	0	1	0	3件
中国	0	0	0	0	0件
四国	0	1	0	0	1件
九州	2	0	0	1	3件
海外	0	0	0	0	0件
合計	101	83	86	58	328件

形態別集計表（月）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
企画	2	0	1	2	0	2	3	2	2	1	2	1	18件
	25	0	7	16	0	5	35	16	27	15	16	10	172人
訓練	0	2	2	0	0	1	2	0	1	1	0	0	9件
	0	9	8	0	0	7	5	0	1	10	0	0	40人
募集	1	1	1	1	0	0	3	2	0	1	0	2	12件
	7	4	4	8	0	0	7	5	0	4	0	5	44人
個人	30	27	32	26	32	19	23	28	19	14	17	15	282件
	62	49	47	60	59	35	49	50	30	31	45	40	557人
特別	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	6件
	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	3	9人
交流	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1件
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4人
合計	34	31	36	29	32	22	31	33	22	18	19	21	328件
	94	62	66	84	59	47	96	77	58	64	61	58	826人

よく登られた山

山名	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	年間合計
筑波山	5	6	6	8	25
宝篋山	4	3	6	1	14
小町山	4	2	0	2	8
奥久慈男体山	0	0	4	3	7

■ 会員動向

入会者 ありません。

退会者 2023年12月末 吉川弘恭さん

2024年02月末 高野理津子さん、佐々木勲さん

退会後も、一緒に活動した山の仲間として宜しくお願いします。

■ 編集後記（野田）

長らく（10年近く）会報の作成を担当してきましたが、109号を最後に担当交代します。10年前と比べると内容も随分充実し、投稿数も多くなりました。歴史ある会報ですので今後も山行記録の掲載、資料の投稿など会活動に活用してください。

最近の会報作成について、変遷を整理しました。

94号（2020年4月） 手作業（印刷、製本）での最後の会報

95号（2020年10月） 会報の全面電子化、メール配信開始、メール受信できない会員には印刷（外注）して提供。HPへ期限付きで掲載開始

97号（2021年4月） 日帰り山行記録、原則1頁（写真のみの頁が増えたため）

102号（2022年7月） 印刷希望者への冊子、ネット印刷開始

109号（2024年4月） 野田担当最後の号

今後、会のサーバを利用し、会員が容易に会報を見ることができるようになれば、印刷物での配布を止める。（2023年度運営委員会協議事項）

長年にわたり、ご協力頂きありがとうございました。

今後まかがりび山の会の発展と、会報の充実を期待しております。

■ 日本勤労者山岳連盟の歴史-3 「1970年代の労山」 （労山の60年誌抜粋）

107号日本勤労者山岳連盟の設立、108号労山マークの由来

労山は、1970年代に入って急速な会員拡大が進み、今日につながる各分野の活動の基礎が整備されていった。全国の会員数は1970年代に5千名を突破し、1980年代には1万4千名に達した。しかもこの時期の会員は、20代の青年独身男女が多かったことが特徴だった。

1969年5月 全国登山研究集会（全登研）始まる。

1970年～ 自然保護運動始まる

1974年3月 労山遭難対策基金制度 始まる。

1974年10月 全国一斉クリーンハイク始まる

1976年6月 第1回 女性と登山に関する全国討論集会

1977年1月 海外登山始まる。

1978年2月 「趣意書」制定される。

以上



3月 早春のつくば古道

発 行 かがりび山の会

発行年月日 2024年 4月

編 集 総務部記録会報係

担当 野田久生